

みんなの財政

～平成28年度決算～



加曾利貝塚PR大使かそりーぬ

平成29年10月



はじめに

皆様は、「財政」という言葉にどんな印象をもたれるでしょうか？
「よくわからないけど難しそう」「金額が大きすぎてわかりにくい」という方もいらっしゃると思います。

本書は、皆様に、本市の「財政」に興味をもっていただき、理解を深めていただけるよう、市民1人あたりの金額におきかえたり、税金の使途が見える化するなど、わかりやすさを重視して作成しています。

1人でも多くの方にお読みいただき、本市の財政運営にご理解とご協力をいただければ幸いです。



もくじ

1 「財政」って何？	1
2 市の収入と支出	2
3 税金のつかいみち	4
4 平成28年度のトピックス	10
5 借金と貯金	12
6 「脱・財政危機」宣言解除までの道のり	..	15
7 お問い合わせ先	20

本書では、主に**平成28年度決算**の数値を使って説明します。
また、市民1人あたりの金額を算出する際は、
平成28年度末の人口（966,154人）を使っています。

※四捨五入の都合上、合計等が一致しない場合があります。



1 「財政」って何？

① 「財政」って何…？



「財政」とは、わかりやすく言うと「**お金のやりくり**」のことです。
家庭では、給料をどのようにやりくりするかを考えていると思います。
市でも、皆様に納めていただく税金などを活用して、必要性や優先度を考え、何にどれくらい使っていくか、というやりくりをしています。
なお、行政機関では、このやりくりを、原則、年度ごとに行います。

お金のやりくりが「財政」なのね
わたしたちの家計のやりくりと一緒にね

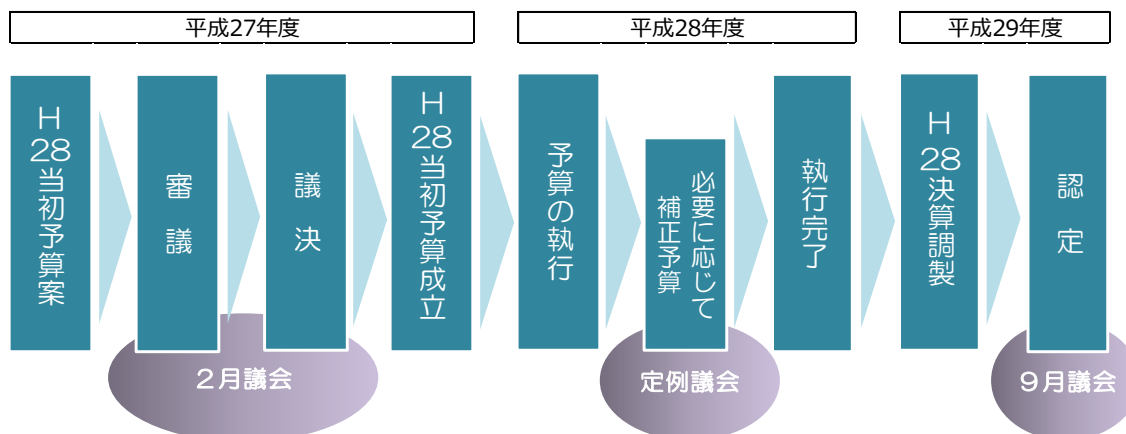


② 「予算」と「決算」って何…？

「予算」とは、お金のやりくりの「計画書」です。
市では、新年度に向けて1年間の予算案を作り、2月議会でチェックを受け、承認されると正式な予算になります。新年度の予算を当初予算、年度途中で当初予算を変更した予算を補正予算といいます。
「決算」とは、お金をやりくりした結果の「成績表」です。
予算と同じように、9月議会でチェックを受けています（図表1）。

【図表1】 予算から決算までの流れ

(平成28年度予算・決算の例)



2 市の収入と支出

① 市の収入はどれくらい？

平成28年度決算の一般会計総額で **4,039億円** です。
市民1人あたりでは **41.8万円** になります。

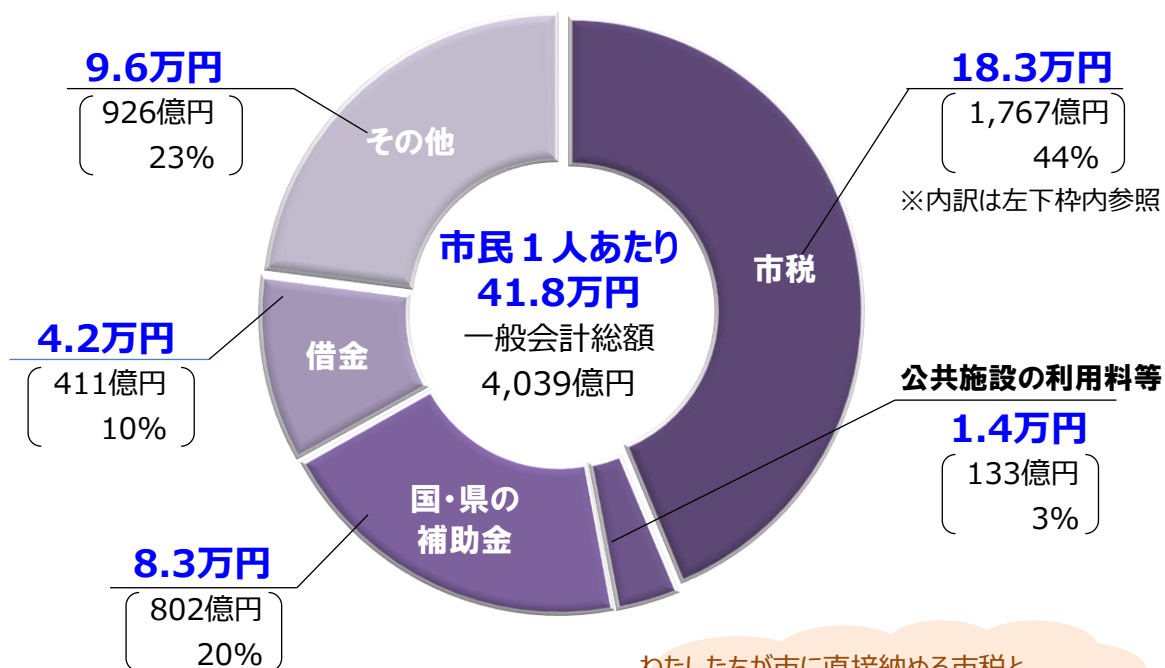
② どんな収入があるの？

市の収入の根幹であり皆様に納めていただく市税をはじめ、公共施設の利用料や国・県からの補助金などがあります。そのほか、不足部分は、やむを得ず借金をしながら、何とかやりくりをしています。

なお、国・県からの補助金も、皆様に納めていただく税金が基になるので、行政運営のほとんどが、税金でまかなわれることとなります。

【図表2】市の収入（H28決算）

※金額は**市民1人あたり**（カッコ内は総額、構成比）



【参考】市税18.3万円の内訳

	金額 (円)	構成比 (%)
市民税	8.6万円	(47%)
固定資産税	7.0万円	(38%)
都市計画税	1.3万円	(7%)
市たばこ税	0.7万円	(4%)
その他	0.7万円	(4%)

わたしたちが市に直接納める市税と公共施設の利用料で全体の約半分になるのね。

※借金については、12ページで詳しく紹介します。



③ 市の支出はどれくらい？

平成28年度決算の一般会計総額で **3,986億円** です。
市民1人あたりでは **41.3万円** になります。

④ どんなことに支出しているの？

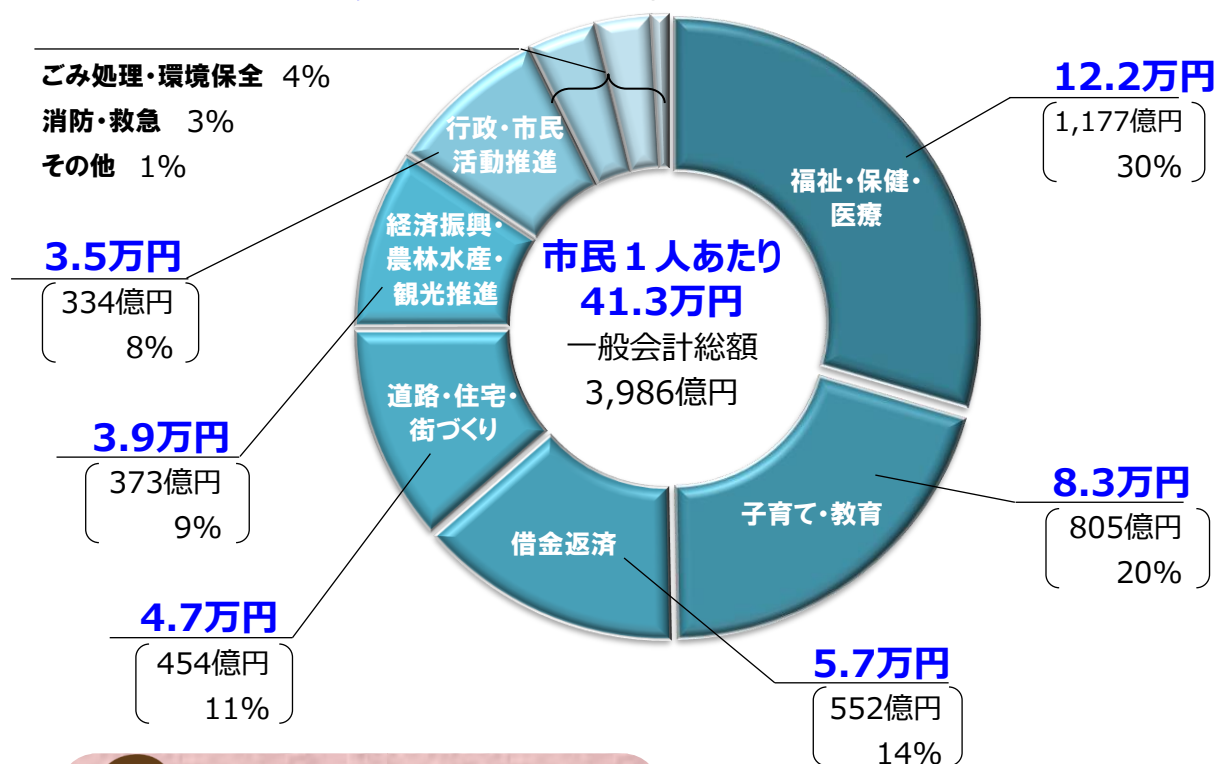
高齢者介護や生活保護などの福祉・保健・医療や、保育所運営などの子育て支援・教育に関する支出で、全体の50%を占めています。

次に、過去に取り組んだまちづくりのための借金の返済が14%を占め、高い割合となっています。

このほか、道路の維持管理や経済振興など、支出先は多岐に渡ります。

【図表3】市の支出（H28決算）

※金額は**市民1人あたり**（カッコ内は総額、構成比）



ちょっと財政健全化

市の宝くじ収入をご存知ですか？金額は、平成28年度決算で約27億円です。

宝くじ販売総額の**約40%は市の収益金**となり、少子高齢化対策、防災対策、教育・社会福祉施設の整備などに使われます。収益金は、**市内の販売実績に応じて配分**されるので、市内の売り場で宝くじをご購入いただくことで、市の財政健全化につながります！

3 税金のつかいみち

① 税金のつかいみちをもっとわかりやすく教えて！

ここからは、皆様になじみのある事業や制度について、税金がどの程度使われているか、わかりやすい数字に置き換えてご紹介します。



(補足)

- ・H28年度歳入歳出決算の数値を用いています。
- ・数値の表記は、表示単位未満等を四捨五入しています。
- ・国・県からの補助金などの特定財源を除く一般財源を「税金」と表記しています。

高齢者の介護（介護保険制度）



事業の内容

介護保険制度に基づき、訪問介護(ヘルパー)などの介護サービスを提供しています。介護サービス費用のうち、原則9割または8割分を介護保険で負担し、利用者負担は1割または2割です。

費用は、加入者の保険料や国・県からの補助金のほか、税金でまかなわれています。

基礎データ

介護保険被保険者

24万2千人

※H28年度末時点

要支援・要介護認定者

3万9千人

※H28年度末時点

介護保険全体の費用

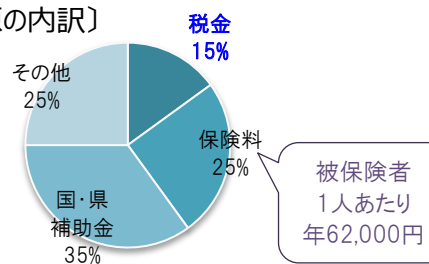
606億5千万円

※介護保険事業特別会計歳出決算

わかりやすい数字に置き換えます

要支援・要介護認定者 1人あたり、
154.8万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民 1人あたり、
9,100円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



ちょっと財政健全化



市では、町内自治会などが行う「健康づくり」の取り組みを応援しています。

介護を必要とする人を、1自治会あたり1人減らすことができると、年間**約17億円の費用が削減**され、1人あたりの保険料も**年1,700円安**くなります。

健康を維持できれば、保険料負担も減らすことができ、一石二鳥です！

生活保護と自立支援

事業の内容

病気やケガ等何らかの事情により収入が途絶えるなどで、世帯の収入が国が定める最低生活費を下回る場合に、その不足額を保護費として支給します。

市では、自立に向けた就労支援や、貧困の連鎖を断ち切るために生活保護受給者のお子さんへの学習支援などに取り組んでいます。

費用は、国・県からの補助金が7割を占めるほか、税金でまかなわれています。

基礎データ

生活保護受給者数 20,500人

世帯数 16,100世帯

※H28年度平均

就労者数 825人

学習支援参加者数 延べ4,961人

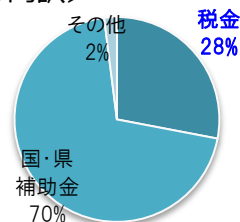
総費用

372億9千万円

わかりやすい数字に置き換えます

生活保護受給者1人あたり、
181.7万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
10,900円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



国民健康保険



事業の内容

会社等の健康保険に加入していない方は、国民健康保険に加入します。

保険診療分の原則7割分を国民健康保険で負担し、患者負担は3割です。

費用は、加入者の保険料や国・県からの補助金のほか、税金でまかなわれています。

基礎データ

国民健康保険被保険者

23万2千人

※H28年度平均

医療の給付

延べ376万件

国民健康保険全体の費用

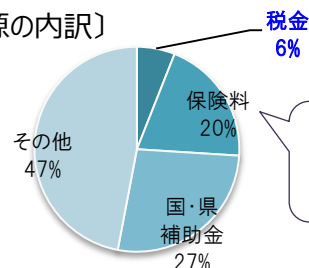
1,056億8千万円

※国民健康保険事業特別会計歳出決算
(単年度)

わかりやすい数字に置き換えます

被保険者（加入者）1人あたり、
45.6万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
6,700円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



被保険者
1人あたり
年93,000円

市立病院の運営



事業の内容

市では、青葉病院と海浜病院の2つの病院を運営しています。
青葉病院は救急医療の充実に、海浜病院は小児・周産期医療の充実に取り組んでいます。

運営費用は、保険者や患者からの医療収入でまかなわれるほか、救急医療の費用の一部などは、国のルールに基づき税金でまかなわれています。

基礎データ

入院患者 延べ17万2千人
外来患者 延べ34万3千人

医師142人、看護職員681人
医療技術員174人

※H28年度末時点

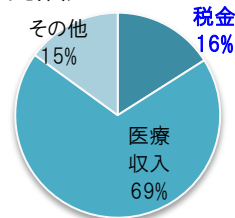
運営費用
212億1千万円

※収益的支出決算

わかりやすい数字に置き換えます

市民1人あたり、
2.2万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
3,400円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



保育所・園の運営



事業の内容

保護者が日中就労などで、家庭での保育ができない児童を預かります。
平成27年4月からは、「子ども・子育て支援新制度」が始まり、子どもを預かる場所の選択肢を増やすなど、保育サービスを拡充しています。

運営費用は、主に税金と保育料でまかなわれています。

基礎データ

保育所・園の入所児童
14,724人

※H28.4/1時点

公立保育所 59か所
民間保育園 90か所

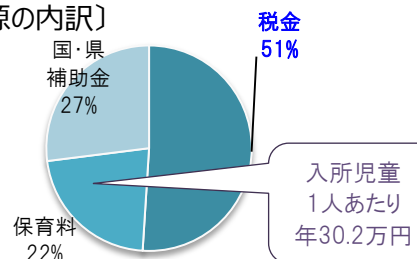
※H28.4/1時点

運営費用
202億2千万円

わかりやすい数字に置き換えます

入所児童1人あたり、
137.3万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
10,700円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



道路の維持管理



事業の内容

道路の清掃や補修のほか、道路施設の点検を行っています。
維持管理費用は、主に税金でまかなわれています。

基礎データ

道路の長さ 3,321.1km
(うち市道 3,206km)

※H29.4/1時点

市道の舗装率
91.3%

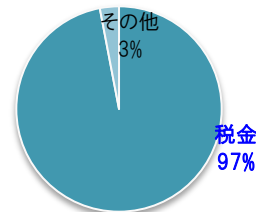
※H29.4/1時点

維持管理費用
23億3千万円

わかりやすい数字に置き換えます

市民1人あたり、
0.2万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
2,300円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



イメージキャラクター
カワソウ一家



下水道の維持管理

事業の内容

家庭や工場から排出される汚水を集めてきれいに処理したあと、汚泥は埋立やリサイクル、処理水は海への放流などを行っています。また、浸水被害を未然に防ぐため、雨水を集めて海への放流などもしています。

維持管理費用のうち、汚水の処理費用は下水道使用料でまかなわれていますが、雨水の処理費用など、国のルールに基づき税金でまかなわれるものもあります。

基礎データ

下水道処理可能人口 94万人
下水道処理人口普及率 97.3%

※H28年度末時点

下水処理場 3か所
ポンプ場 18か所

※下水処理場のうち1か所は県所有

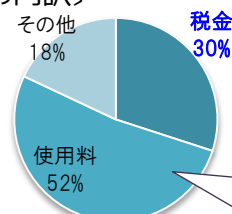
維持管理費用
278億6千万円

※収益的支出決算

わかりやすい数字に置き換えます

市民1人あたり、
2.9万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
8,500円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



下水道処理可能
人口1人あたり
年15,300円

ごみの処理



「焼却ごみ削減」キャラクター へらそうくん

事業の内容

家庭や事業所から排出された可燃ごみは、清掃工場で焼却し、残った灰は、主に最終処分場に埋め立てています。

また、平成26年2月から「家庭ごみ手数料徴収制度」を導入し、皆さまの協力をいただきながら、ごみの分別を徹底してごみ量の削減をすすめています。

処理費用は、税金のほか、家庭ごみや粗大ごみの手数料でまかなわれています。

基礎データ

家庭ごみ 20万8千トン
(1人1日あたり 590g)

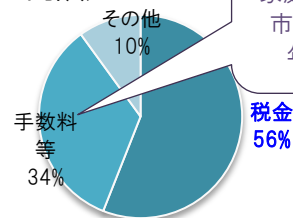
清掃工場2か所、リサイクルセンター1か所
し尿前処理施設1か所、最終処分場1か所

処理費用
134億円

わかりやすい数字に置き換えます

市民1人あたり、
1.4万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
7,800円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕



手数料のうち、
家庭ごみ手数料
市民1人あたり
年1,300円



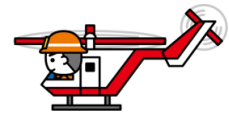
(注) ごみの処理経費は、環境省の基準ではなく、市の会計基準から算出しています。



消防・救急活動

事業の内容

消防隊や救急隊、救助隊が皆様の命を守ります。
市では、消防車両のほか、消防ヘリ2機と消防艇1隻も所有しています。
活動費用は、主に税金でまかなわれています。



基礎データ

消防署・出張所 24か所
消防職員 969人
※H29.4/1時点

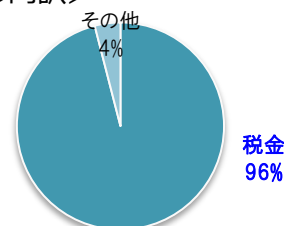
消防車124台、出動4,453件(うち火災265件)
救急車31台、出動55,293件
※H28年中

活動費用
102億1千万円
※消防団費用除く

わかりやすい数字に置き換えます

市民1人あたり、
1.1万円 の費用がかかりました。
この費用には、市民1人あたり、
10,200円 の税金が使われています。

〔財源の内訳〕





ちよつと財政健全化

市では、救急車の適正利用を呼びかけています。
市の救急車の出動件数は、**ここ5年間で約5千件増えています**(右表参照)。一方で、**救急搬送のうち約60%**が入院の必要がない**軽症の方**です。

救急車は限りある資源です。

救急車が必要な場合はどんなときなのかをみんなで学び、救急車が適正に利用されることで、かけがえない命が1人でも多く救われることにつながります。

※ 市ホームページでは、救急車を呼ぶべき症状などをまとめたリーフレットを掲載しているので、ぜひご覧ください。

千葉市 救急車の適正利用

検索



千葉市消防局 TEL 043-202-1657



<救急車の出動件数>

	出動件数	市人口
H23	49,970	963,187
H28	55,293	973,574
増加率	10.7%	1.1%

※人口は各年12/1の推計人口

救急車の出動件数って、こんなに増えているのね。どんなときに救急車を呼べば良いか、言われてみれば良く分からないわ…

リーフレットを読んでみようつと！

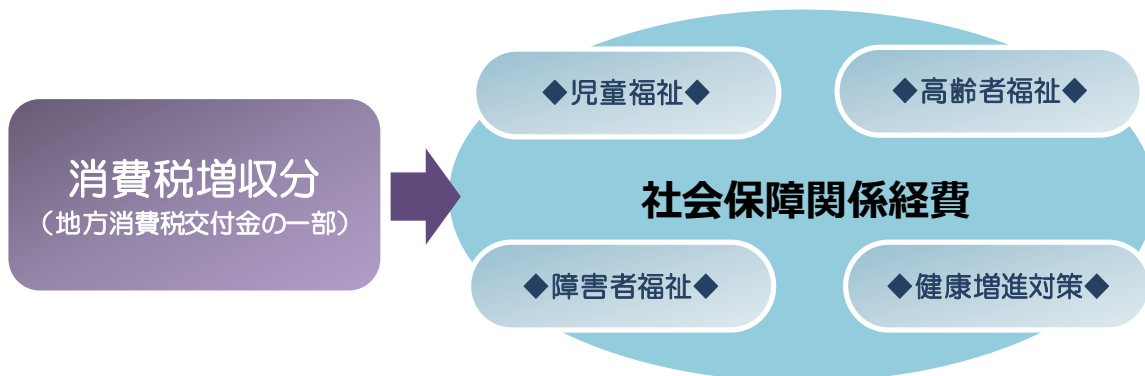


② 消費税の増税分は何に使われているの？

平成26年4月に5%から8%に引き上げられた消費税の増収分は、**社会保障に関する経費**に活用することが法律で決められています。

消費税8%のうち、6.3%が国、1.7%が地方に割り振られるため、消費税収入は市の収入の一部になります。（「地方消費税交付金」として、県から交付されます）

市では、この収入を、児童福祉や高齢者福祉施策などに活用しています。



4 平成28年度のトピックス

ここでは、平成28年度決算の中から、市の主な取組をご紹介します。



子どもルーム待機児童対策を推進！

取組内容と成果

市では、子育て世帯を応援するため、保育所だけでなく、子どもルーム（いわゆる「学童保育」）の待機児童対策も推進しています。

平成28年度は、「待機児童解消のための緊急3か年対策」を策定し、対策1年目として、子どもルーム**5か所220人分の受入枠を拡大**しました。

その結果、前年度に比べ、低学年児童（1～3年生）の待機児童数が**159人減少**しました。

低学年児童の待機児童解消に向け、引き続き、子どもルームの整備などを進めていきます。

かかった費用

※運営費を除き、整備費用のみで算出

● 決算額 370万円

※建物賃借のため、今後10年間にかかる費用 1.6億円

〔整備内訳〕

区分	箇所数	受入枠拡大数
増設	4 箇所	200 人
移転	1 箇所	20 人
合計	5 箇所	220 人

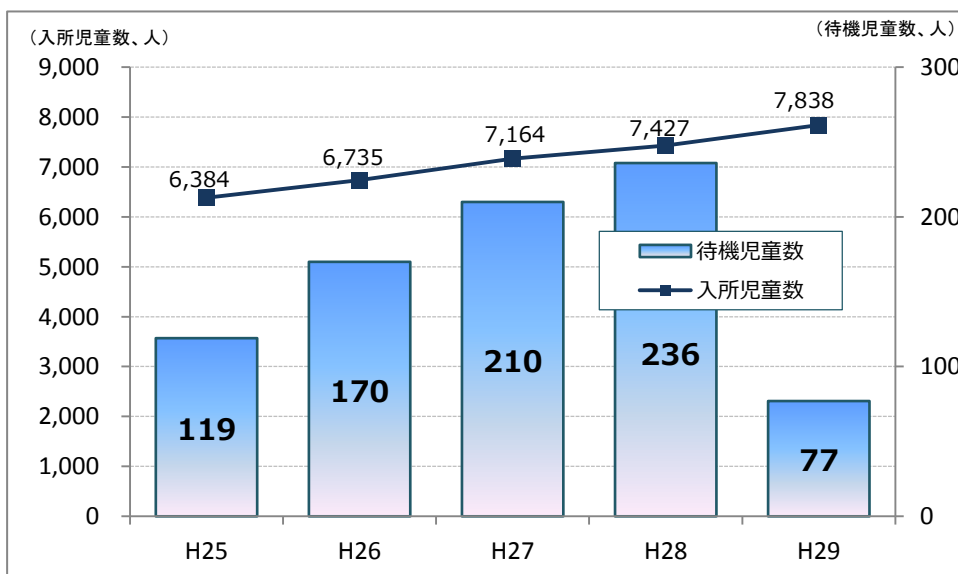


小さい子どもの放課後の居場所が確保されるのは安心だわ！



待機児童数等の推移

※各年度4/1時点の低学年児童（1～3年生）の状況



企業立地を促進！

取組内容と成果

地域経済の活性化を図るため、市外企業の市内への立地促進や、市内企業の追加の設備投資・雇用拡大などに補助金を支出しています。

平成28年度は、**61社に補助するとともに、28社の事業計画を認定**しました。
その結果、補助を受けた企業からの延べ税収額が、延べ補助金額を**147億円上回り**、また、補助を受けた企業で働く千葉市民も、年々**増加**しています。

かかった費用

決算額**5.6億円**

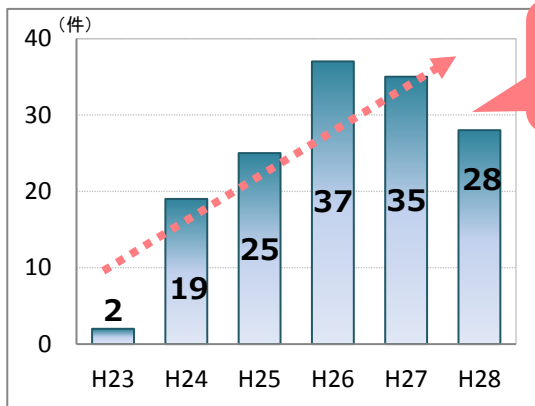
〔補助件数内訳〕

新規補助	24社
継続補助	37社
合計	61社



事業計画認定件数の推移

※企業から提出された事業計画を市で審査し、認定することで補助が受けられます。

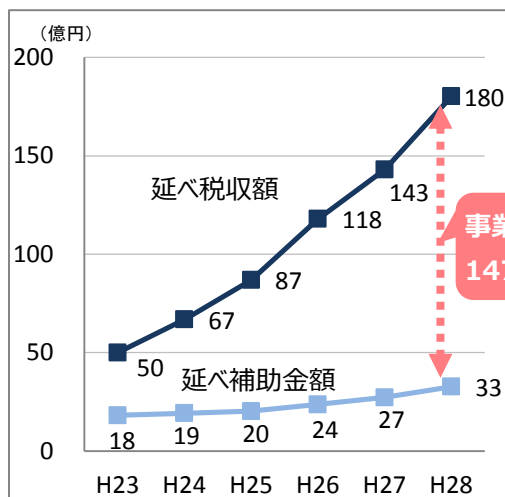


補助事業開始(H10)
から延べ178件認定

企業立地を促進することで
市の収入や雇用の創出に
つながるんだね！

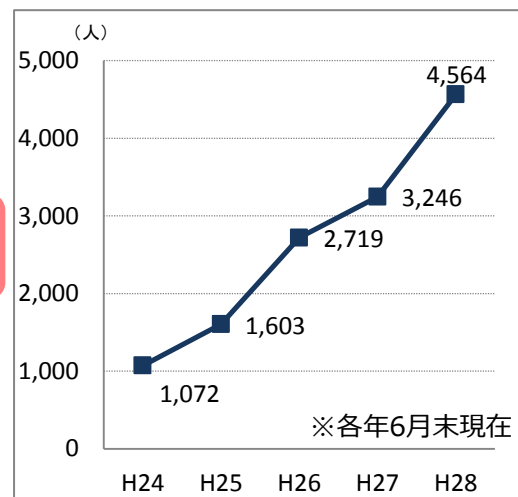


補助を受けた企業からの税収



事業効果
147億円

補助を受けた企業で働く千葉市民



※各年6月末現在

5 借金と貯金

① なぜ借金をするの？



家や車を買うときは、ローン（借金）を組むことがあると思います。市でも、大規模で長期間使う道路や建物の整備・改修をするときは、ローンを組んで（借金をして）います。このローンを**市債**といいます。もし、借金をしないで単年度の税金だけでまかなおうとすると、その年の財政を圧迫し、現在世代と将来世代の間の費用負担が不公平になってしまいます。

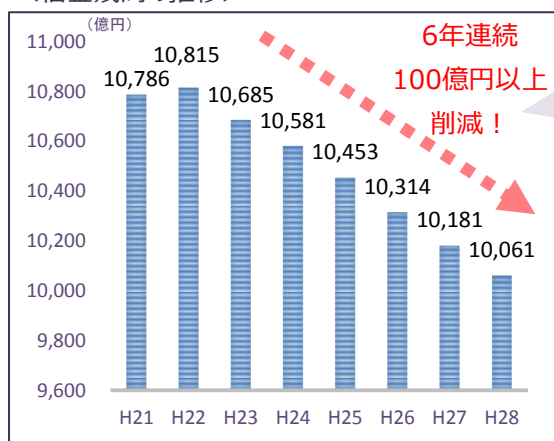
② どれくらい借金があるの？

平成28年度末の借金残高は**1兆61億円**、市民1人あたりで**104万円**です。これは、平成4年の政令指定都市移行後、住みやすい街とするために道路などの基盤整備に積極的に投資をしたことによるものです。

なお、近年では、借金の返済額以上のお金を借りないようにしたため、借金残高を**6年連続で100億円以上減らす**ことができました（図表4）。

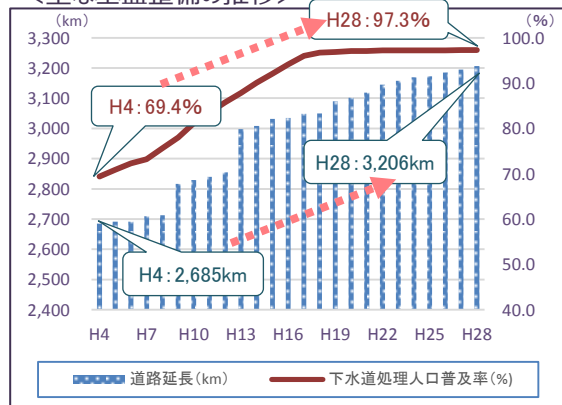
【図表4】 借金と基盤整備の状況

<借金残高の推移>



借金残高
市民1人あたり
H22 : 113万円
↓
H28 : 104万円

<主な基盤整備の推移>



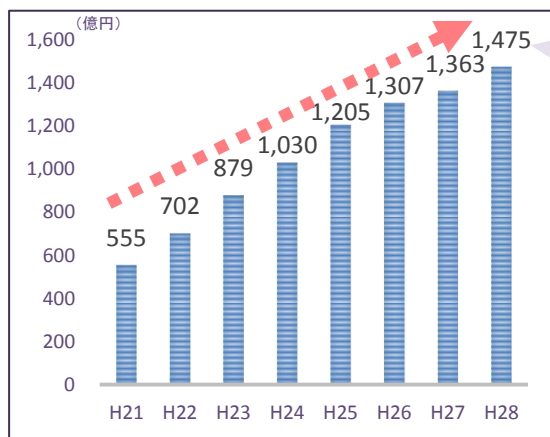
まちづくりのためには借金も必要だったのね。借金を減らす努力はしているみたいだけど、まだまだ残高は多いわ…これからは使い道に気を付けないと！



③ 貯金はないの？

貯金もあります。これを「基金」といい、市には18の基金があります。平成28年度末の基金残高は**1,475億円**、市民1人あたりで**15万円**です。基金のうち「財政調整基金」は、収収が予定どおりに見込めずに収支不足となる場合など、いざというときのための貯金で、残高は71億円です。また「市債管理基金」は、借金の返済期限がくるまでの間に、将来的に借金を返済するための積立金を管理する基金で、残高は1,230億円あり、基金残高全体の8割以上を占めています（図表5）。

【図表5】貯金の状況



貯金残高
市民1人あたり
15万円



将来の借金返済のための積み立ては着実に行っています。ただ、これは使い道が決まっているので、**実質的な貯金は財政調整基金** (市民1人あたりで7千円)になります。

④ 借金が多いけど大丈夫…？



貯金と借金だけでは市全体の財産の状況が分からないので、市がもつ「資産」も合わせて考えてみます。市の資産には金融資産と非金融資産があり、資産の合計から、借金などの「負債」の合計を差し引いたものを「純資産」といいます。

純資産は総額**1兆4,374億円**、市民1人あたりで**149万円**です。
(図表6、平成27年度決算で算出)

【図表6】資産と負債の状況 (H27決算)

区分	金額		家計に例えると…
	(億円)	1人あたり (万円)	
資産合計①	28,447	294.8	
金融資産	1,641	17.0	
資金、基金への積立金	1,341	13.9	貯金
未収金、団体への貸付金	258	2.7	親戚や友人への貸付金
民間企業への出資金等	42	0.4	株式など
非金融資産	26,806	277.8	
土地、建物、道路	26,252	272.1	マイホーム
物品、車両、ソフトウェア等	554	5.7	マイカー・家具・家電
負債合計(市債など)②	14,073	145.9	ローン残高
純資産 (①-②)	14,374	149.0	

借金は多いけど、資産もけっこうあるのね。負債を減らしながら、資産の有効活用をしていかないよね！



⑤ 他市と比較すると千葉市はどうか？

財政の健全性を表す指標として「**健全化判断比率**」があります。

これは、1年間の収入に対する赤字額や借金残高の割合を示した4つの比率の総称で、**数値が低いほど財政が健全**であることを示します。

平成28年度の健全化判断比率は、実質公債費比率は17.3%で政令市ワースト、将来負担比率は186.2%で政令市20市中17位となっています。

前年度に比べ比率は低下し、着実に改善していますが、政令市の中で高い水準です。

なお、いずれの比率も、国の基準(早期健全化基準)を大きく下回っています(図表7)。

【図表7】健全化判断比率の状況

	比率の種類	説明	H28決算	対前年	早期健全化基準 (財政再生基準)
①	実質赤字比率	一般会計などの実質赤字額の、収入に対する割合	赤字なし	-	11.25% (20.00%)
②	連結実質赤字比率	すべての会計の実質赤字額の、収入に対する割合	赤字なし	-	16.25% (30.00%)
③	実質公債費比率	各年度の借金返済額の、収入に対する割合(3か年平均)	17.3%	△0.7P	25.0% (35.0%)
④	将来負担比率	将来、市が負担する借金残高等の、収入に対する割合	186.2%	△22.5P	400% (基準なし)

■ 早期健全化基準以上になると…

財政健全化計画を作り、自主的な改善努力が求められます。

■ 財政再生基準以上になると…

財政再生計画を作り、国などが関与して確実な再生が必要になります。



健全化判断比率は、政令市の中で高い水準ですが、これまでの財政健全化の取り組みの効果は、着実に現れてきています。詳しくは、次ページ以降でご説明します。

国の基準を超えると、市のイメージも悪くなりそうね…



6 「脱・財政危機」宣言解除までの道のり



市の財政状況はご理解いただけましたか？
ここでは、「脱・財政危機」宣言の解除までの道のりを
簡単にご説明します。

① なぜ宣言を出したの？

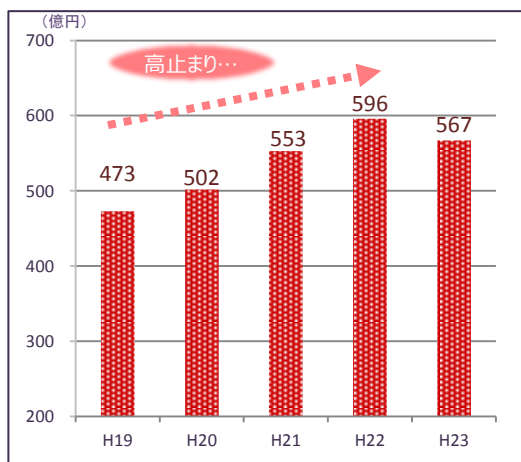
平成4年の政令市移行に伴う街づくりのための借金の返済がピークを迎える中、市税収入の大幅な減少などが重なり、多額の収支不足が見込まれました。(図表8)

これまでのように、借金などに過度に依存した財政運営を続けると、**実質公債費比率が、早期健全化基準の25%を超える可能性がある**など、危機的な状況に直面しました。

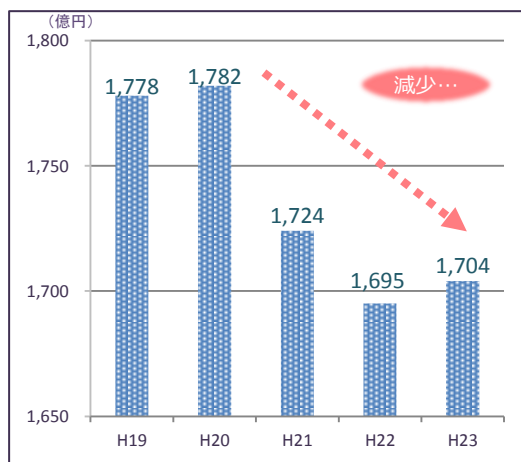
このため、市民の皆様と市が協力して取り組む必要性があることを「**脱・財政危機**」宣言(平成21年10月)として発出しました。

【図表8】 借金返済と市税収入の推移

<借金返済の推移> (一般会計決算、性質別:公債費)



<市税収入の推移>



千葉市は平成4年に
政令市になったのよね。
その時の街づくりで
借金が増えたのね。



借金が多くなったのに
収入が減少して
財政健全化の取組み
が必要になったのね。

② 市は財政運営でどのようなことをしてきたの？

財政健全化プランを策定し、財政健全化に向けて以下のようなさまざまな取組みを行ってきました。(図表9)

【図表9】これまでの取組み

● 創意工夫による効率的な財政運営

- 自主財源の確保 … ネーミングライツ（命名権）による広告料収入の確保 など
例：千葉マリスタジアム（ZOZOマリスタジアム） など
- 歳出抑制の取組み … 防犯街灯、道路照明灯等のLED化による維持管理費の削減 など

● 職員給与の削減

- 厳しい財政状況を踏まえ、独自の給与減額措置を実施 … 最大9%の職員給与のカット など

● 市税等徴収対策

- 効率的な徴収対策を全庁横断的に実施し、徴収率を向上
… 市税 H20:92.0% → H28:97.0% など

● 公共料金の見直し

- 市民負担の公平性の観点から、市民生活への影響を考慮しつつ設定
… コミュニティセンター、体育施設等（H23～受益者負担の導入・適正化）
家庭ごみ処理手数料（H25～ごみ削減に向けた市民意識向上、市民負担の公平化） など

● 事務事業の見直し

- 事業効果が薄れた事業や他の手法で代替可能な事業等について、市民生活への影響を考慮しつつ見直し … 難病疾患見舞金支給の廃止（H22末）
敬老祝金（長寿祝金）の支給対象年齢等の見直し（H27・H28～） など

● 大型開発の見直し

- 緊急性・必要性の観点から可能な見直しを実施 … 千葉都市モノレール延伸の見直し など



ちょっと財政健全化

市では、「千葉市を応援したい」という皆様の気持ちを、「千葉市ふるさと応援寄附金」として広く受け付けています。

本市出身や在住の方をはじめ、全国の「千葉市を応援したい！」という想いを、市の魅力を高める様々な取組みに役立てますので、是非、応援をお願いします！

③ 取組み結果はどのようなの？

これまで、市民の皆様にご協力をいただき、財政健全化の取組みを進めてきた結果、各種指標が着実に改善してきたため、「財政危機」状態を脱したものと判断し、平成29年9月に「**脱・財政危機**」宣言を解除しました。
(図表10・11)

【図表10】主な指標の状況

■ 実質公債費比率

早期健全化基準を超過する可能性がなくなるとともに、政令市で唯一であった起債許可団体から脱却
⇒ H20 : 20.1% → H28 : 17.3%

■ 将来負担比率

政令市ワーストを脱却するとともに財政健全化プランの目標である200%未滿を達成する見込み
⇒ H20 : 309.6% → H28 : 186.2%

■ 主要債務総額

財政健全化プランの目標（H24末に対し、1,000億円程度削減）を達成する見込み
⇒ H24 : 6,262億円 → H28 : 5,266億円（△996億円）

※主要債務総額 … 建設事業債等残高（普通会計）、国民健康保険事業累積赤字額、債務負担行為支出予定額（普通会計・建設事業分）、基金借入金残高

■ 市債残高

財政健全化プランの目標（4年間で400億円削減）を達成する見込み
⇒ H25 : 1兆453億円 → H28 : 1兆61億円（△392億円）

■ 財政調整基金

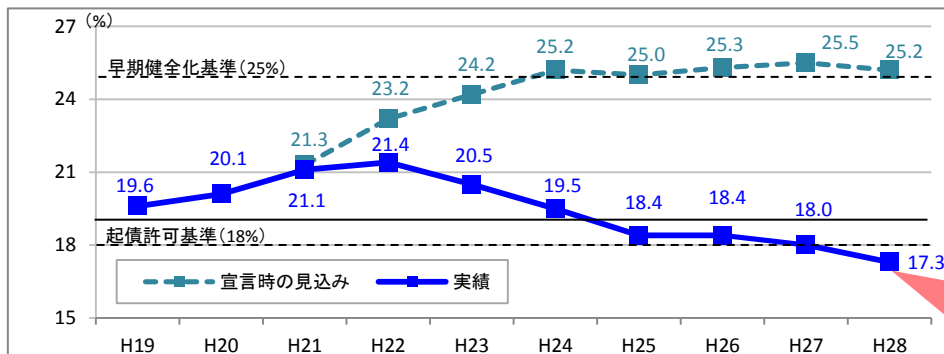
枯渇状態から着実に残高を回復
⇒ H20 : 7億円 → H28 : 71億円

■ 基金借入残高

基金からの借入残高もピーク時から着実に縮減
⇒ H25 : 312億円 → H28 : 287億円

【図表11】主な指標の推移

<実質公債費比率>

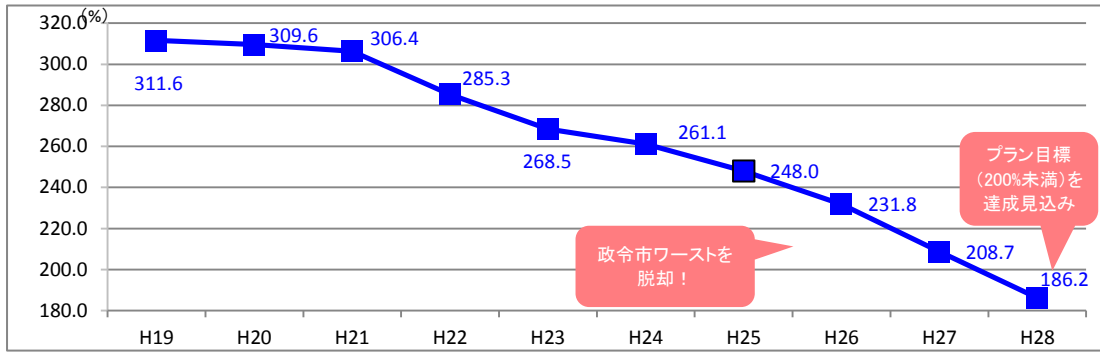


地方債を発行する際の国の許可が不要となる18.0%未滿となりました。

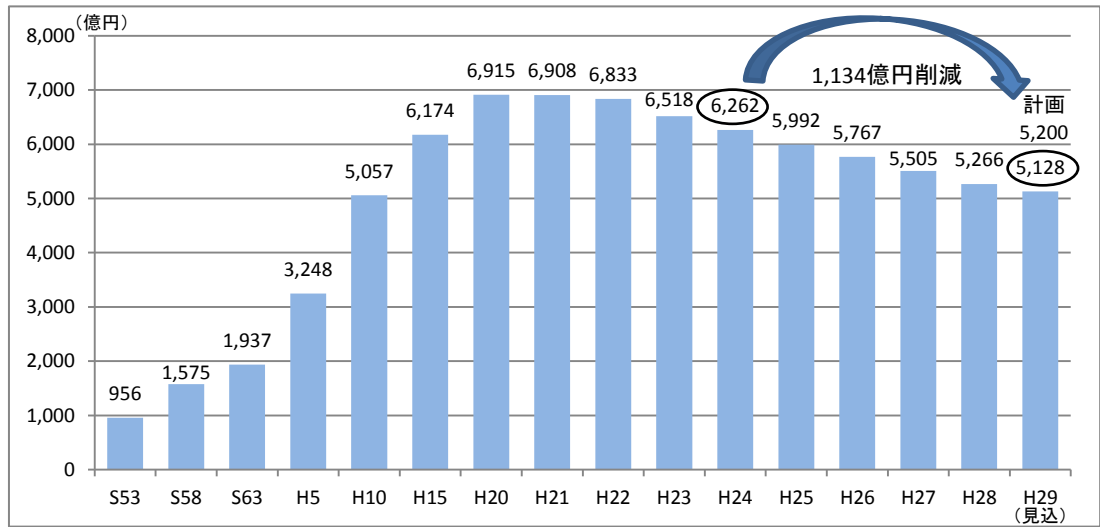
取組みの成果が出てきているのね。



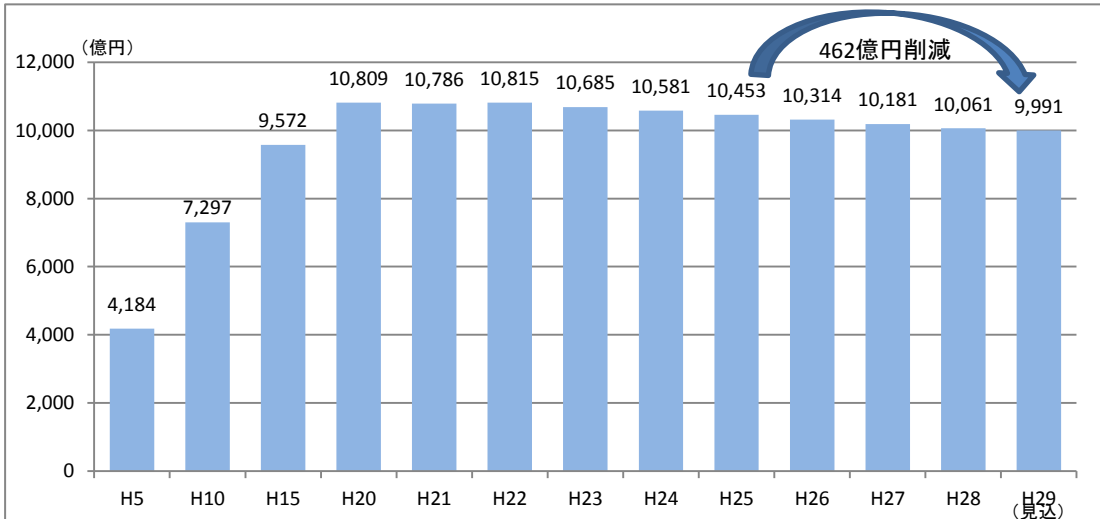
<将来負担比率>



<主要債務総額>



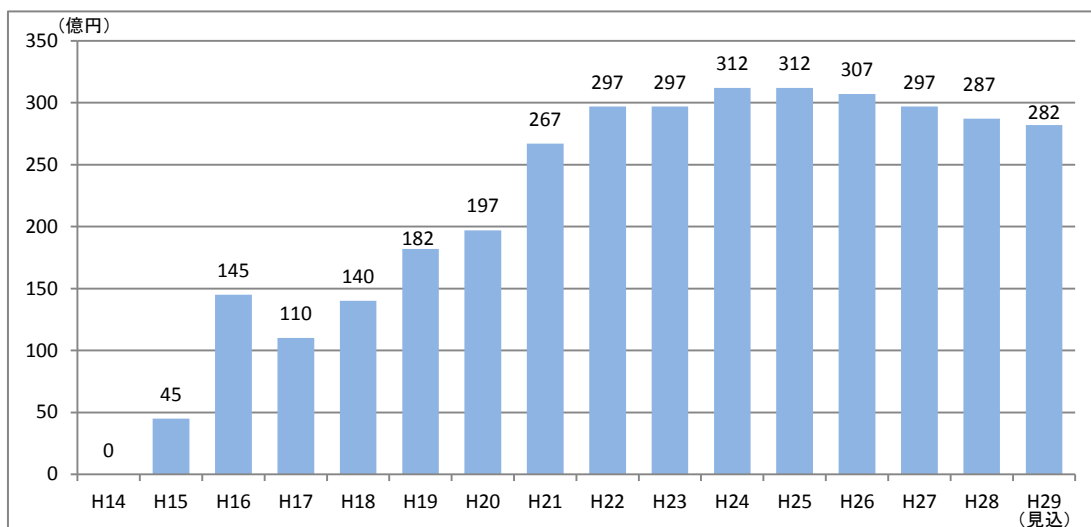
<市債残高 (全会計)>



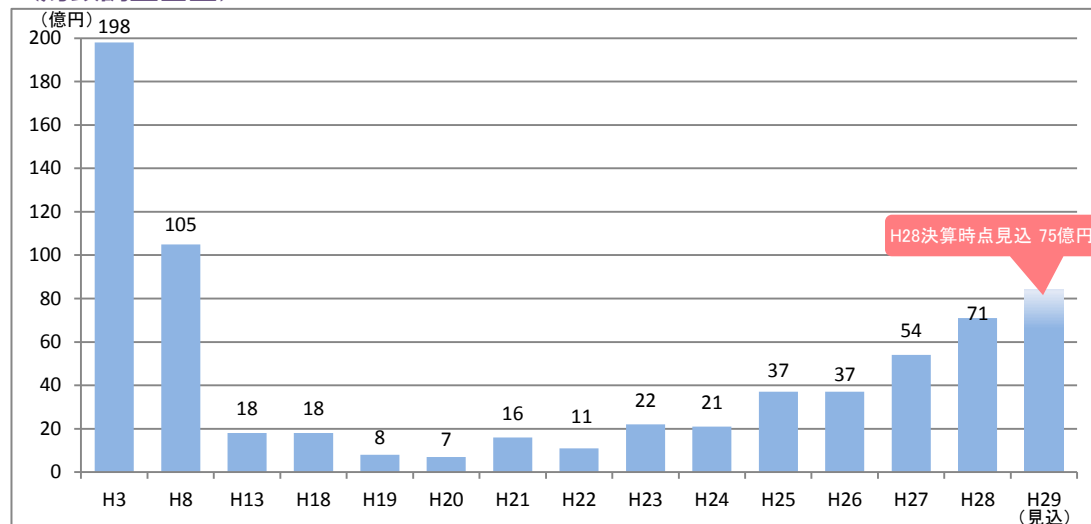
また、財政危機にならないように
してほしいわね。



＜基金借入残高＞



＜財政調整基金＞



④ 今後の財政運営はどうするの？

財政危機は脱しましたが、健全化判断比率が他の政令市と比べて高い水準にあること、基金からの借入残高が多額であること、国民健康保険事業や病院事業で多額の赤字を抱えていることなどから、本市の財政状況は依然として厳しい状況です。

このため、今後も財政健全化の取組みは推進していくとともに、本市の持続的発展につながる未来への投資は財政健全化とのバランスを取りながら推進することにより、持続可能な財政構造の確立を目指します。

【図表12】 今後の取組み検討内容

- 主要債務総額の削減
- 国民健康保険事業の累積赤字や基金借入残高の削減
- 健全化判断比率等の改善
- 急激な景気低迷時等に対応できるよう財政調整基金残高の確保 など

7 お問い合わせ先



	内容	担当課	電話番号
	本書全体に関すること	財政課	245-5077
P.3	宝くじに関すること	資金課	245-5074
P.4	高齢者の介護(介護保険制度)に関すること	介護保険管理課	245-5064
P.5	生活保護と自立支援に関すること	保護課	245-5165
	国民健康保険に関すること	健康保険課	245-5143
P.6	市立病院の運営に関すること	経営企画課	245-5744
	保育所・園の運営に関すること	幼保運営課	245-5726
P.7	道路の維持管理に関すること	土木管理課	245-5389
	下水道の維持管理に関すること	下水道経営課	245-5407
P.8	ごみの処理に関すること	廃棄物対策課	245-5067
	消防・救急活動に関すること	消防局総務課	202-1634
P.9	救急車の適正利用に関すること	救急課	202-1657
P.10	子どもルームの待機児童解消に関すること	健全育成課	245-5177
P.11	企業立地に関すること	企業立地課	245-5276
P.12	借金(市債)に関すること	資金課	245-5078
	道路延長に関すること	路政課	245-5374
	下水道処理人口普及率に関すること	下水道営業課	245-5411
P.13	貯金(基金)に関すること	資金課	245-5078
	資産と負債に関すること		
P.14	健全化判断比率に関すること	財政課	245-5077
P.15～	「脱・財政危機」宣言に関すること		
P.16	千葉県ふるさと応援寄附金に関すること	資金課	245-5078

※内容によっては、担当課が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

あとがき

最後まで読んでいただきありがとうございます。

市の財政がどのような状況か、また、市民の皆様に納めていただいた大切な税金がどのように使われているか、少しでもご理解いただければ幸いです。

これからも、市の財政運営に、ご理解とご協力をお願いします。



平成29年10月作成
みんなの財政～平成28年度決算～

千葉市中央区千葉港1番1号
千葉市財政局財政部財政課
電話 043 (245) 5077

